

第25号

発行日  
2022. 10. 27

# Super Highway

JR東労組バス関東本部



JR東労組ホームページ

バス関申  
第4号

## 2022年度年末手当等に関する申しれを行う!

1. 2022年度年末手当を **基準内賃金の2.7ヶ月**とすること。

2. 契約社員Aは社員に準じること。 3. 契約社員B及び臨時雇用員 **一律5万円**を加算すること。

4. 新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当として、全従業員対象に **一律10万円**を支給すること。

5. 支払いについては、2022年12月6日までとすること。 6. 回答については、2022年11月18日までとすること。

### 要求の根拠

2022年8月までの収支実績では、運輸収入で前年比152.1%、営業収益で前年比142%と、昨年の同時期よりも収入は着実に回復をしている。それは、要員不足の中において、圧縮行路での運行や休日勤務、新たな貸し切り輸送等を内勤者も含めて担ってきた結果である。また、車両係においても他会社の車両の点検整備等により増収とコスト削減を実現している。更に要員がひっ迫する支店へ乗務員や車両係が助勤で対応し、輸送を確保してきたことも業績回復へ繋がっている。

一方、食料品やガソリン代、電気代など幅広い品目の値上げがされる現状において、生活給となっている期末手当がコロナ禍前の約半分となり、将来への不安や収入減により生活が成り立たないとの理由で、離職の道を選ぶ社員が今も後を絶たない現実もある。10月から様々な制限が無くなり、全国旅行支援も始まったことで、バスの需要が高まることが期待される。JRバス関東は10月1日に早期黒字達成への体制を再構築していくことを社員に周知しているが、目標達成には社員の仕事に対するモチベーションの向上、何よりも離職の流れを止めることが必要不可欠である。

**赤字・コロナ禍においても組合員・社員の雇用と生活を守るために、JR東労組バス関東本部は精力的に団体交渉を行います!**